

第1回女子一ズ 会議報告

日時：令和元年5月29日（水）午後4時～5時30分

会場：市役所会議棟2

出席者：市民メンバー6人、職員プロジェクトメンバー2人、総合政策グループ担当3人

- ◆自己紹介（新規参加者含む）。
- ◆前回「第2回市民会議50」の振り返り。
- ◆式典は2020年12月1日。
- ◆7月の中間発表に向け、女子一ズチームとして実行したい事業を「第2回市民会議50」で出たアイデア等を参考に決めていく。

◎事業のキーワードは、高浜のこれからを担う『こどもたち』。

【「第2回市民会議50」で出たアイデア等から、女子一ズの中で絞られた意見】

①【高浜50年ありがとうこれからもよろしくイースターパレード
～ゴミ拾い、シールラリー～※子どもたちにきれいな高浜を！】

→市の市民一斉清掃とからめて。仮装して清掃したり、スタンプラリーで市内を回りながらできたら楽しい。清掃という少しネガティブ？なイメージを楽しいイベントにしたい。

②【笑顔の写真】

→子どもたちの笑顔を撮影。Tポートや商業施設などにご協力いただき掲示したい。
2020年12月1日の式典で表彰したい。

③【手形アート】

→手形アートを瓦 or 紙で製作。高浜市のキャッチフレーズ「手と手をつなぐ 大家族たかま」に繋がりたい。アートを集める時期としては、春（大山公園桜）、夏（??）、秋（鬼みちまつり）、冬（シティマラソン）等の4期のイベントに分けて。50周年という記念を形として次の世代に残したい。

④【ギネスに挑戦】

⑤【様々な職業の方を社会人アドバイザーとした、子どもたち向けのワークショップ】

→上期で1回（小学生向け）、下期で1回（中学生向け）開催。アドバイザーの職種は例えば公務員やスポーツ選手など。ワークショップの最後には、参加者の人に自分の夢（目標）を発表してもらう。会議の内容はオンライン化（スカイプ等）できれば参加者の枠が広がる。





【女子一ズとしての実施（案）】

◎②③⑤を同時開催。

◎職業ワークショップ参加者に笑顔の写真を撮影させてもらい、手形もとる。

◎手形アートが瓦でできれば、瓦に関連しているかわら美術館での開催が第1候補。

◎日程としてはかわら美術館が借りられれば、美術館の展覧会に合わせて上期と下期で年2回。

◎笑顔の写真と手形は、2020年12月1日の式典で発表する。

◆女子一ズとしての実施（案）をもとに、事務局で中間発表シート（案）を作成し、それをもとに再度女子一ズ会議を開催。